

# 新

春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。日ごろから、皆さまにおかれましては町政執行に對しまして、深いご理解と格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、北京冬季五輪における道内選手の大活躍、サッカーワールドカップにおける全日本チームの大躍進など、目標に向かって頑張る若者たちの姿に勇気や希望をもらう場面が多かった一方で、町民の皆さまにおかれましては、新型コロナウィルス変異株「オミクロン株」の感染拡大やロシアのウクライナ軍事侵攻の影響による原油や食料品などの価格高騰など、生活のさまざまな場面に不便や不安を感じることが多い一年だったのではないかと思います。

8月に発生した大雨災害では、静内川が氾濫する危険が迫り、町内の一部区域に避難指示を発令する事態となりました。幸いにも人的被害はありません

でしたが、河川敷地にある各種スポーツ施設などに甚大な被害が及び、災害に対する危機管理について再認識させられるとともに、改めて「備え」の重要性を思い知らされる年でもありませんでした。

今日の地方自治は、さまざまな課題に直面し、変革を求められる時代の中で、行政だけでは乗り越えられない課題も多く、町民の皆さまとともに知恵を出し合い、お互いに協力し合いながら、心豊かに笑顔が絶えない新ひだか町を築いていけるよう、全力でまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

新しい年が、皆さまにとって希望に満ちた年となることを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



新ひだか町長  
大野克之

# 新

年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、令和5年の輝かしい新年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が広まり、3年が経過しても依然としてその終息を見通すことが困難なことから、世界的に多くの人の生命・健康への脅威と経済活動に大きな影響が続いています。

議会といたしましても、町と協議し、厳しい財政上の制限はありますが、できるだけ可能な限りの農業・漁業・商業などの支援に取り組みたいと考えています。昨年までの議会改革の主な取り組みとして、

- ①委員会における議員間討議
- ②議会基本条例の制定
- ③町への政策提言
- ④議会白書の発行
- ⑤委員会などのオンライン会議システム・ペーパーレス会議システムの導入

⑥議会および全員協議会のインターネット中継の配信に取り組みました。

なお、早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査2021で、北海道の市町村8位にランクされましたが、今後もより一層の議会改革を進めてまいります。

本年は、新型コロナの影響で開催中止となっていた議会報告会を2月16日に静内地区で、2月17日に三石地区で3年ぶりに開催する予定です。詳細については、1月25日発行予定の「議会だより」でお知らせします。

結びになりますが、町民皆さまのご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、年頭のごあいさつといたします。



新ひだか町議会議長  
福嶋尚人